

職種	名前	ふりかな	年度	発表学会名	演題名	共同演者	共同演者
OT	原田祐輔	はらだゆうすけ	平成20年度	リハビリテーションケア合同研究大会2008	脳血管障害におけるADL変化に対する一考察 —FABとFIMに着目して—	木村達	菅原光平
PT	村上 智之	むらかみともゆき	平成20年度	リハビリテーションケア合同研究大会2008	非麻痺側下肢の過緊張が立位バランス低下の一要因であった右片麻痺症例 —監視歩行可能例においてpusher現象と捉えアプローチすることの有用性— key word:pusher現象, 過緊張, 立位バランス		
医師	今西剛史	いまにしたかし	平成20年度	第13回回復期リハ研究大会 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会	入院時FIM40点以下の脳幹部脳卒中患者の動向.doc		
PT	山崎祐子	やまざきゆうこ	平成20年度	第13回回復期リハ研究大会 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会	復職に向けたリハビリテーション介入方法に関する検証 —歩行能力に応じた補装具の選択と実践訓練の重要性—		
医師	澤田石順	さわたいしじゅん	平成20年度	第13回回復期リハ研究大会 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会	急性期病院のDPC導入は脳梗塞リハビリテーションに影響を及ぼしているか		
医師	澤田石順	さわたいしじゅん	平成20年度	第13回回復期リハ研究大会 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会	2006年度からのリハビリ日数制限と発症後60日以内の入院制限の影響		
医師	澤田石順	さわたいしじゅん	平成20年度	第13回回復期リハ研究大会 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会	2008年度からの質の評価(成果主義診療報酬)の影響		
RD	小湊由紀子	こみなとゆきこ	平成20年度	第13回回復期リハ研究大会 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会	高次脳機能障害患者の在宅に向けての他職種のかかわり		
RD	切石友恵	きりいしともえ	平成20年度	第13回回復期リハ研究大会 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会	当院における栄養カンファレンスの取り組み ～他職種の役割の明確化と視点の共有化～		
医師	今西剛史	いまにしたかし	平成20年度	大磯セミナー2008	2007年の成績・湘南鎌倉総合病院脳卒中科.ppt		

職種	名前	ふりかな	年度	発表学会名	演題名	共同演者	共同演者
医師	湘南鎌倉総合病院脳卒中科		平成20年度	EFNS 2008 Spain (Nakazaki)	LONG-TERM CLINICAL OUTCOME FOLLOWING APPROPRIATE TREATMENT ACCORDING TO EMRGENCY MR IMAGING AND INTENSIVE REHABILITATION OVER THE THREE MONTHS FOR SYMPTOMATIC HYPERACUTE ISCHEMIC STROKE PATIENTS	今西剛史	
医師	湘南鎌倉総合病院脳卒中科		平成20年度	Lancet Medical Forum, Stroke in Asia 2008	LONG-TERM CLINICAL OUTCOME AFTER APPROPRIATE TREATMENT BASED ON EMRGENCY MRI AND INTENSIVE REHABILITATION OVER THE 3 MONTHS FOR SYMPTOMATIC HYPERACUTE ISCHEMIC STROKE	今西剛史	
医師	今西剛史	いまにしたかし	平成20年度	平塚医師会	脳卒中 回復期から維持期への連携		
医師	今西剛史	いまにしたかし	平成20年度	鎌倉市役所	回復期リハ病棟講演_鎌倉市役所_20081105.ppt		